

一、天(ていん)からの恵み 受けてい
 此(く)ぬ世界(しげ)に
 生まりたる産子(なしくあ) 我身
 (わみ)ぬむい育(すだ)てい
 イラヨーヘイイラヨーホイイラヨー
 愛(かな)し思産子(うみなしくわ
)
 泣くなよーや ヘイヨー ヘイヨー
 太陽(ていだ)ぬ光受きてい
 ゆーいりよーや ヘイヨー ヘイヨ
 ー
 まさ勝さあてい給(たぼ)り

二、夏ぬ節(しち)来りば 涼風(しだ
 かじ)ゆ送(うく)てい
 冬ぬ節来りば 懐(ふちゆく)る)に
 抱(だ)ちよてい
 イラヨーヘイイラヨーホイイラヨー
 愛(かな)し思産子(うみなしく
 わ)
 泣くなよーや ヘイヨー ヘイヨー
 月ぬ光受きてい
 ゆーいりよーや ヘイヨー ヘイヨ
 ー
 大人(うふつちゆ)なてい給(たぼ
)り

三、雨風(あみかじ)ぬ吹ちん 渡り此
 ぬ浮世(うちゆ)
 風(かぜ)かたかなとてい 産子(な
 しくわ)花咲かそ
 イラヨーヘイイラヨーホイイラヨー
 愛(かな)し思産子(うみなしく
 わ)
 泣くなよーや ヘイヨー ヘイヨー
 天の光受きてい
 ゆーいりよーや ヘイヨー ヘイヨ
 ー
 高人(たかつちゆ)なてい給(たぼ
)り